

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 035	提案機関名 湘南地域県政総合センター
要望問題名 牛ふん由来の悪臭物資個々に対応した消臭方法の検討について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 平成26年度畜産技術センター研究成果で豚ふん特有の臭気成分が明らかにされ、豚ふん臭気に対する抜本的な対策を立てる上で重要な成果と期待される。 一方、当センター管内では、県内乳牛頭数の約半数を飼養しており、とくに管内酪農経営等で運営する堆肥利用組合等の大量牛ふんを堆肥化処理する過程での臭気問題の解決が喫緊であり、地域住民と共存し酪農経営を継続していくためには、臭気問題を解決することが最重要課題となっている。そこで、牛ふん特有の臭気成分を明確にし、その臭気成分に対して対策を施すことで効果的な消臭、減臭対策を図る研究の実施を要望する。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 本県で畜産経営を継続するためには、臭気対策が必要不可欠であり、どの畜種においても悪臭を発生させる可能性があります。しかし、臭気対策と言っても畜種毎に悪臭の質が異なることから、その質に合わせた悪臭対策を講じる必要があります。 現在豚ふん由来の悪臭成分の検索を実施し、豚ふん特有の悪臭成分の提示及びその悪臭を再現した基準臭作りを進めております。本研究手法が、豚ふん以外の家畜ふんでも同様に適用できるか今後予算措置を含め検討してまいります。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			